

関心失わず可能性

音好宏上智大教授
(メディア論)の話

放送の評価は時間の長
短だけでは決まらない

が、放送時間が減れば、
視聴者の政治的関心を
失わせる可能性があ
る。安倍晋三首相が「争
点はアベノミクス」と
述べたこともあり、そ

れに対する各党首の発
言を並べた番組が多か
った。争点を掘り起こ
して説明する番組が少
なかったのも放送時間
減の一因ではないか。

子宮移植実施へ要望書

慶応大など3学会に意見求める

子宮がなくても出産
を望む女性への「子宮
移植」の臨床研究につ
いて慶応大や京都大な
どのチームが17日、実
施に対する見解を求め
る文書を、日本産科婦
人科学会、日本移植学

会、日本生殖医学会の
3学会に提出した。ス
ウェーデンで子宮移植
を受けた女性による出
産が報告されたが、安
全な妊娠が成立するの
かなど不明点も多い。
子宮移植をめぐる議論

が活発化しそうだ。
チームは8月、臨床
研究にあたっての指針
を作成した。指針では、
移植を受けられるのは
生まれつきの病気など
で子宮がない女性で、
提供に当たっては提供

者の自発的な意思決定
と安全の確保が必要だ
としている。また、營
利目的の子宮提供のあ
っせんは禁止した。
文書では、この指針

への各学会の意見を求
めているほか、移植学
会には他の臓器と子宮
との違いなどの見解も
求めた。チームはこれ
らの意見を踏まえ、議
論を深める方針。
子宮移植をめぐる

は、臨床研究を検討し
ている慶応大などが
2012年、サルの子
宮を摘出、移植し直し
て出産に成功した。ス
ウェーデンのチーム
は今年10月、子宮移植

の手術を受けた女性
の世界初の出産を発
表。今月に入って、新
たに2人の出産を公表
した。提供者は知人女
性や母親。
【下桐実雅子】

毎日夫人

読者サービス誌1月号

特集 英語で日本再発見 (門松に込
めたHONESTY、TRICOL
URの餅とは、おめでたいBAMB
UO)、おきゅうで快適生活▽連載
諏訪哲史エッセー◆食卓に「旬」
◆健康の話◆寺田みのるのスケッチ